

2008(平成20年)

9.1

広報

はむら



9月7日(日)羽村市総合防災訓練
今年のテーマは「災害時の連携」

CONTENTS

■ 9月7日(日)羽村市総合防災訓練	1
■ 羽村市自然休暇村(清里・少年自然の家) 指定管理者を募集します	3
■ 敬老のつどい	3
■ お知らせ	5
■ 子どものページ	22
■ 9月のテレビはむら	22
■ 健康インフォメーション	23
■ 9月の相談日ほか	24

9月7日(日)に富士見小学校をメイン会場として、羽村市総合防災訓練を行います。

そのほか、市内全域で、市や羽村市消防団、自主防災組織などの関係機関、そして市民の皆さんが連携して応急救護訓練や初期消火訓練などを行います。

いつ起こるか分からない災害に備えるために、積極的に羽村市総合防災訓練に参加してください。

(写真：平成19年9月1日(日)撮影)

総合防災訓練に参加しよう

今年のテーマは「災害時の連携」



今年の総合防災訓練は富士見小学校をメイン会場として、市内全域の避難場所など17会場で行います。

いざという時、自分の身を守ることはもちろんのこと、大切な人を守るのはあなた自身です。いろいろな被害を想定し、ぜひ、家族全員で訓練に参加してください。

※荒天の場合は中止とし、午前7時30分に防災行政無線および緊急告知情報(メール配信)でお知らせします。

問合せ 生活安全課防災係

テーマは「災害時の連携」

今年の総合防災訓練のテーマは「災害時の連携」です。

市と防災関係機関相互の災害時の協力体制を図ること、市民の皆さんや自主防災組織が、家庭や地域ぐるみで防災行動力の向上と防災意識および助け合いの意識を高めることを目的としています。

◆想定は震度6弱の大地震◆

午前9時に震度6弱の大地震が発生したと想定してサイレンが鳴ります。次の要領で訓練に参加してください。

①まずわが身の安全

地震が起きたら、まず、丈夫なテーブルや机の下にもぐるなど「わが身」を守る行動が大切です。場所や時間帯など家族でさまざまな状況を想定して訓練をしてください。

②火の始末

地震発生直後、身の安全を確保したら火の始末。電気やガス栓などを止めて、火を出さないための訓練をしてください。

③避難訓練

地震により避難の指示が出た場合や、近隣で発生した火災が延焼し始めた場合など、避難を必要とする場合に備え、家族で避難経路や連絡方法を確認し、避難場所へ避難しましょう。

④自主防災組織の訓練に参加しましょう

各町内会・自治会の自主防災組織は、避難途中での災害に対応する訓練をはじめ、応急救護訓練や初期消火訓練、災害時に支援を要する方(災害要援護者)への声かけなど、工夫を凝らした訓練を行います。

⑤帰宅できない事もあります

地震により交通機能が停止した場合、自宅までの距離が20km以上では、その日のうちに帰宅できないことが予想されます。歩いて帰宅する経路の確認や、災害用伝言ダイヤルの利用、遠くに住む親戚などへの連絡方法をあらかじめ家族で決めておきましょう。

災害時に、携帯電話にメールで

正しい情報を配信します

災害時には、正しい情報を確保することが大切ですが、災害が発生すると情報が混乱する可能性があります。市では、災害発生時に正しい情報を提供するため、携帯電話にメールで情報を配信します。

総合防災訓練でメールを配信します

総合防災訓練では、被害を想定してメールを配信します。

メールは午前9時に「防災訓練実施のお知らせ」を、午前9時過ぎに、「災害状況の通知(訓練)」を配信します。

メール配信登録をしていない方も、携帯電話自治体情報サイト(テレモ自治体情報「マイタウン羽村市」)で同じ情報を確認することができます。

□携帯電話

「自治体情報サイト」

携帯電話・PHS・Lモードで市の情報をご覧いただくことができます。

月2回の更新で、イベント・募集・暮らし・福祉・教育など、

広報はむらに掲載した情報を掲載しています。



また、羽村市での生活に役立つ情報、気象・警報情報や地震・津波・台風情報もご覧いただくことができます。ぜひ、利用してください。

□メール配信する情報

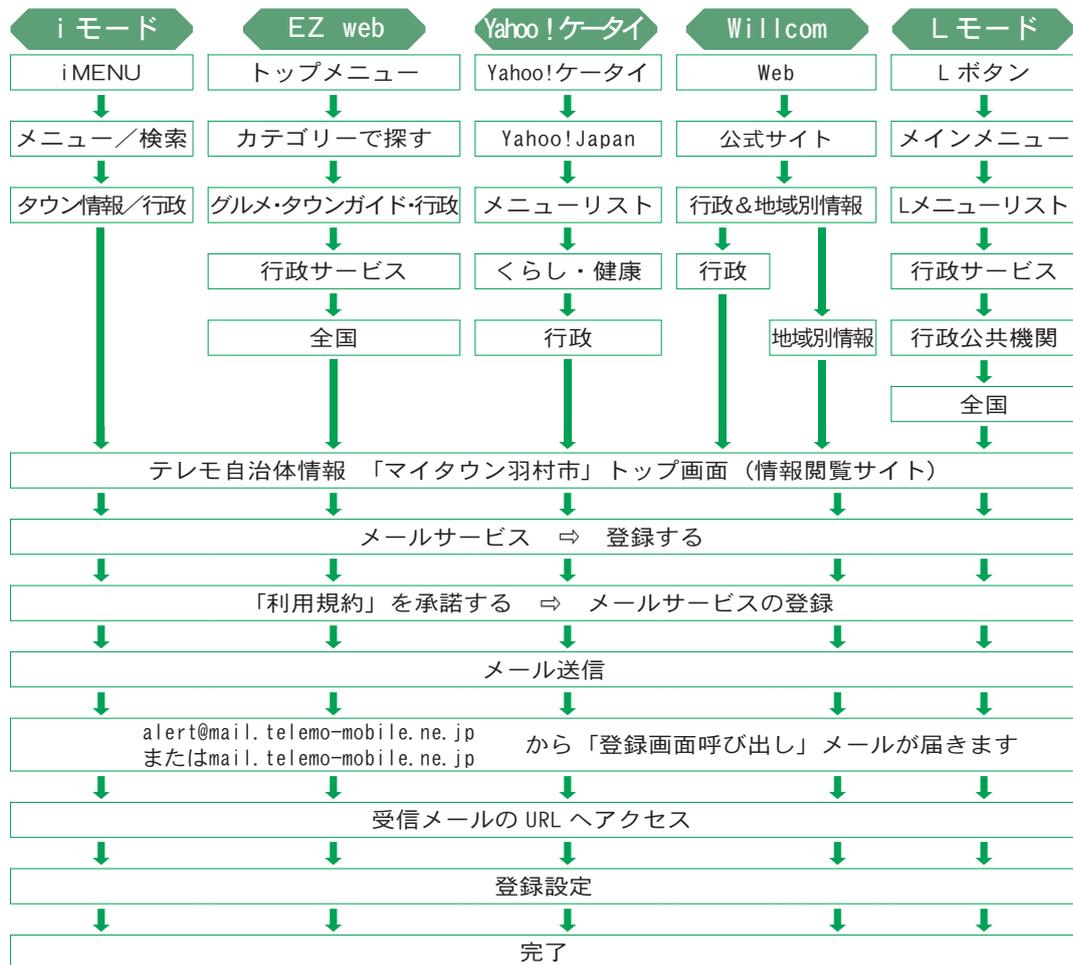
災害情報のほか、不審者情報、市主催のイベントの実施・中止のお知らせなどを配信しています。



▲上記のQRコードを読み取ることで、「マイタウン羽村市」にアクセスすることができます。

携帯電話 メール配信登録方法

メールの配信を受けるには、携帯電話からの登録が必要です。※サービスは無料ですが、通信料がかかります。



問合せ
広報広聴課
広報係